

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 1 月 30 日作成)

小委員会名	鋼構造環境小委員会		主 査 名：兼光知巳 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：井戸田秀樹
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>鋼構造における環境負荷削減のための方策として、建物の長寿命化、部材のリデュース・リユース・リサイクルなどの調査、研究を行う。</p> <p>初年度：『鋼構造環境配慮設計指針(案) — 部材リユース』の出版と講習会開催 2 年度：環境負荷削減に寄与する次世代の要素技術の調査・研究の実施 3 年度：環境負荷削減に寄与する次世代の要素技術についてのまとめ 4 年度：大会PDの企画・開催および出版（次世代の要素技術）の準備</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	<p>主査：兼光知巳(清水建設) 幹事：岡崎太一郎(北海道大学) 委員：石原 直(建築研究所) 井上茂樹(ヒロセ) 岩田 衛(神奈川大学) 木村 麗(建材試験センター) 小岩和彦(三菱地所設計) 瀧 正哉(鹿島建設) 長尾直治(耐震総合安全機構) 藤田哲也(日本設計) 藤田正則(山口大学) 松元建三(積水化学工業) 緑川光正(建築研究所) 和田昌敏(新日鉄住金エンジニアリング)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2017年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 東京オリンピックなど大規模イベントにおける部材リユースなどの環境負荷削減技術課題を調査し、必要な要素技術を示した。 2. 今後必要な環境負荷低減技術に関する大会PDを企画した。 3. 指針の英文化を進めた。
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境負荷低減技術はまだまだ開発途中なので、今後も検討を進め、2018年度大会PDの意見を踏まえて整理し、来年度は、これを指針に盛り込む作業に着手する。